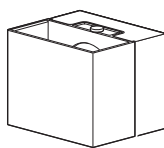


## 取扱説明書

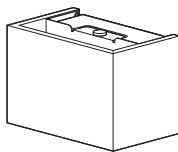
### 住宅用照明器具（ブラケット）

保管用

施工説明付き



樹脂カバー  
タイプ



木製カバー  
タイプ

品番 LGB81664LB1 LGB81666LB1 LGB81669LB1  
 （樹脂カバー/乳白） （木製カバー/メイプル調仕上） （木製カバー/ウォールナット調仕上）  
 LGB81665LB1 LGB81668LB1  
 （樹脂カバー/ホワイト仕上） （木製カバー/チェリー調仕上）

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
 取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。  
 ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。  
 この取扱説明書は大切に保管してください。  
 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や  
 損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で  
 説明しています。（下記は図記号の一例です。）



**警告**

「死亡や重傷を負うおそれがある  
 内容」です。



**注意**

「傷害を負うことや、財産の損害が  
 発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



**警告**



必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る  
 異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない  
 火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止

●アルカリ系洗剤は使用しない  
 強度低下により破損し、感電するおそれがあります。



**注意**



必ず守る

●照明器具には寿命があります。  
 設置して10年経つと、外観に異常が  
 なくても内部の劣化は進行しています。  
 点検・交換してください。  
 点検せずに長期間使い続けるとまれに  
 火災、感電、落下などに至る場合があります。  
 ◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき  
 自主点検してください。

●お手入れの際は、電源を切る  
 通電状態で言うと感電の原因となることがあります。



必ず守る

●本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する  
 本体の取り外しには資格が必要です。



禁止

●温度の高くなるものを器具の真下に置かない  
 火災の原因となることがあります。  
 ◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

●LEDを直視しない  
 目の痛みの原因となることがあります。

●器具配線やコネクタを過度な力で引っ張らない  
 充電部露出による感電の原因となることがあります。

## 仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流
AC100V	50/60Hz共用	8.9W	0.09A

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）  
 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間の  
 いずれか短い時間を推定したものです。

## 施工説明

### 安全上のご注意

必ずお守りください

### 警告

#### ■取付面

- 次のような場所には取り付けない  
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



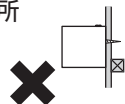
禁止

・ 傾斜した場所



・ 補強のない場所

(ベニヤ板や石こうボードなど)



◎ この器具は壁面取付専用です。



必ず守る

- メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁を取る  
木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付けてください。  
守らないと、漏電した場合、火災のおそれがあります。



必ず守る

#### ■その他

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う  
取り付けに不備があると火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
- 交流100ボルトで使用する  
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。
- 器具表示の指定方向に取り付ける  
指定方向以外に取り付けた場合、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
- 電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む  
差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。
- 本体取付時、本体が電源線をかみこんでいないことを確認する  
電源線をはさみ込んで器具を取り付けると、火災、感電のおそれがあります。

#### ■壁スイッチ



必ず守る

- 調光器は当社製適合ライトコントロールを使用する  
指定以外のライトコントロールと組み合わせ使用すると、火災のおそれがあります。
- ◎ ライトコントロールの注意事項についてはライトコントロールの説明書をご確認ください。  
当社製適合ライトコントロール  
・ ライトコントロール（起動方式LB対応用）

### 注意



水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない  
火災、感電の原因となることがあります。

◎ この器具は防湿、防雨型ではありません。



必ず守る

- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する  
けがのおそれがあります。

### 施工前のご確認事項

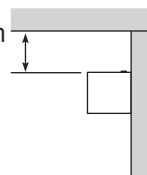
#### スイッチについて

- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ3個まででご利用ください。  
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

#### 取付場所について

- 天井面から30cm以上離してください。  
施工、LEDユニット交換に必要です。

30cm  
以上



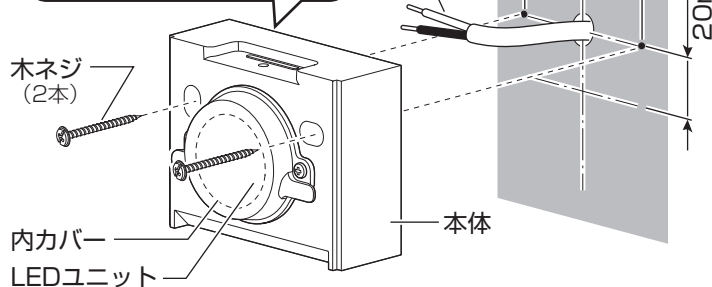
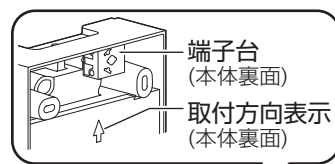
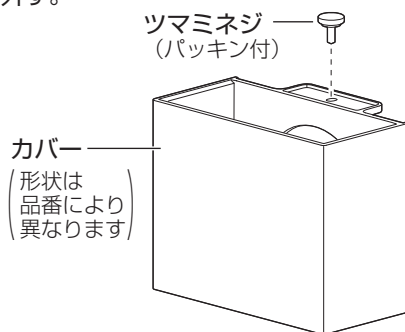
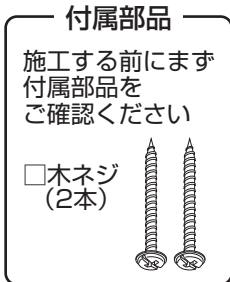
# 各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

●器具の取り付けは、手袋など保護具を使用してください。

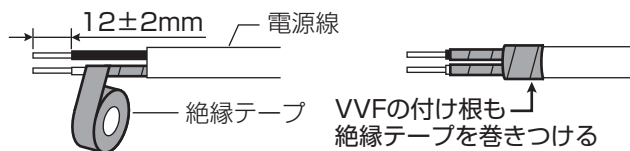
## 取り付け前のご準備

- ・ツマミネジを外し、本体からカバーを取り外す。

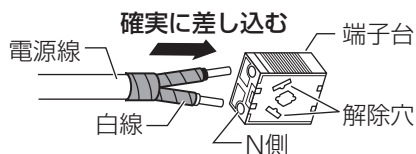


## 1 電源線を加工する

- ・適合電線 VVFφ1.6、φ2.0単線
- ・VVF外被から絶縁テープを巻き付けてください。



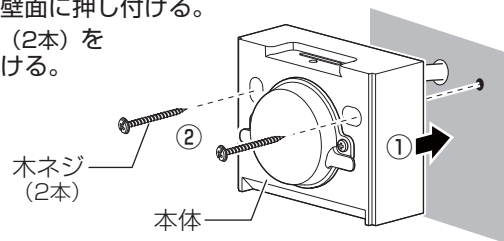
## 2 端子台に電源線を接続する



器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

## 3 本体を取り付ける

- ・取付ピッチ: 90mm
- ①取付方向表示 (本体裏面) に従い、電源線を壁内に押し込みながら本体を壁面に押し付ける。
- ②付属の木ネジ (2本) を確実に締め付ける。



**警告**

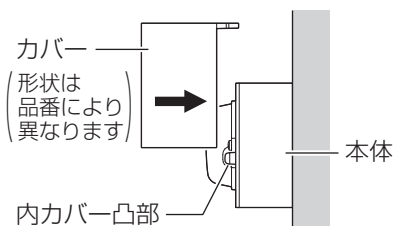


本体が電源線をかみこんでいないことを確認する

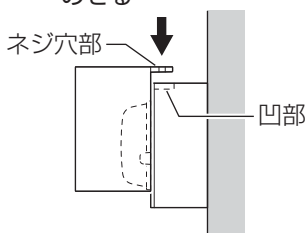
電源線をはさみ込んで器具を取り付けると、火災、感電のおそれがあります。

## 4 カバーを取り付ける

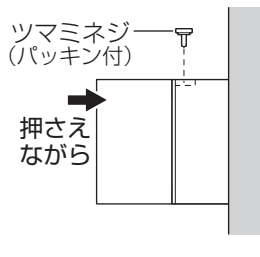
- ①内カバー凸部に乗り上げない位置で本体へカバーを押し当てる



- ②本体の凹部にカバーのネジ穴部をのせる

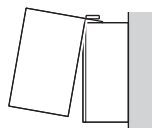


- ③ツマミネジ (パッキン付) を確実に締め付けカバーを固定する



**確認**

取り付け後カバーが本体から浮いていないことを確認する。浮いている場合はカバーを取り外し、再度④を行ってください。



## ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

### 【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
- 木製カバータイプは天然木の木味を再現しているため、商品毎に色味、木目模様の違いがあります。
- ライトコントロールと合わせて使用した場合、以下のような状態がありますが、異常ではありません。
  - ・調光下限でチラツキが発生する場合があります。その場合は少し明るめでご使用ください。
  - ・複数灯を同時に調光した場合、消灯するタイミングや明るさにバラツキが生じる場合があります。

### 【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のさわめて近くでは、リモコン機器 (エアコンなど) のリモコンが動作しにくくなることがあります。

## お手入れについて

電源を切って、灯具が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

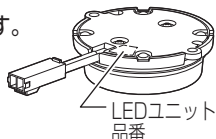
### 確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

## LEDユニットの交換について

光源に不具合が発生しても、LEDユニットだけを交換できます

- LEDユニットの品番は、LEDユニットの背面に表示しています。
- 交換用のLEDユニットは、販売店、工事店にご依頼ください。



### 注意

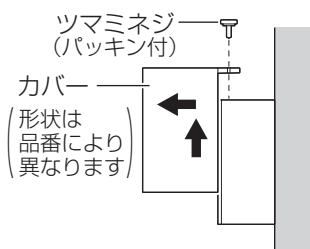
器具配線やコネクタを過度な力で引っ張らない  
禁止  
充電部露出による感電の原因となることがあります。

### 交換方法

注) 交換作業前に、必ず電源を切ってください。

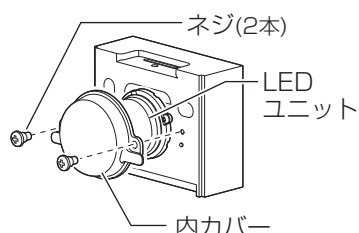
#### 1 カバーを取り外す

ツマミネジ（パッキン付）を外し、カバーを持ち上げながら本体から取り外す



#### 2 内カバーを取り外す

プラスドライバーでネジ（2本）を外し、内カバーを取り外す



#### 4 内カバーを取り付ける

プラスドライバーでネジ（2本）を締め付け、内カバーを固定する

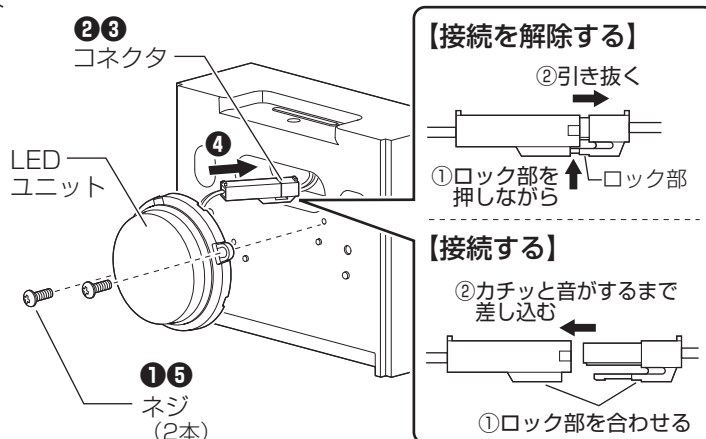
#### 5 カバーを取り付ける

③3ページ「各部のなまえと取り付けかた」手順④参照

#### 3 LEDユニットを交換する

- ①ドライバーでLEDユニットを固定しているネジ（2本）を外す
- ②コネクタの接続を解除する
- ③交換用LEDユニットのコネクタを本体のコネクタに“カチッ”と音がするまで差し込み接続する

- ④コネクタを収納する
- ⑤交換用LEDユニットをネジ（2本）でしっかりと固定する



#### 【接続を解除する】

- ②引き抜く
- ①ロック部を押しながら

#### 【接続する】

- ②カチッと音がするまで差し込む
- ①ロック部を合わせる

## 保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

- まず、お買い上げの販売店へご相談ください
- ▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 ( ) ー  
お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

\*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼される時は…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

### ●製品名 住宅用照明器具

- 品番 ☐ LGB81664LB1 ☐ LGB81668LB1  
☐ LGB81665LB1 ☐ LGB81669LB1  
☐ LGB81666LB1

☒ 器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。

### ●故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、LED電源については3年間です。

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

\*保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

\*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

## パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2015

LGB81664LB1-T3A

N0715-00